

《民生費》

西澤委員 北星園民営化支援事業の課題として、継続支援の必要性等の検討協議とあるが、どのような事か。

村上課長 北星園の職員給与の補償部分については10年間を期限として定めている。ただ、こざくら荘の職員と北星園の職員との整合性を図るための協定もあり、一部分については、引き続き支援が必要か検討を進めていく必要がある。

《衛生費》

斎賀委員 带状疱疹の予防接種について、その成果は。

得能係長 65歳以上の方を対象に実施し、29名が接種した。今後とも広く周知をしていきたい。

《農林水産費》

斎賀委員 林業振興費の委託料9百57万6千円の内訳は。

山本課長 有害鳥獣駆除で、カラス駆除が2百23羽で単価1千円。キツネ駆除が22頭で単価5千円。シカ駆除が6百頭で1万2千円。ヒグマ駆除は6頭で単価6万円だが、駆除以外にも経費

がかかっている。

特定外来種の関係は、アライグマ駆除が2百39頭で単価5千円となっている。

西澤委員 生乳成分検査事業は、乳質改善を図ることを目的とした事業だと思いが、担当課として指導などが、改善を求めることが出来るのか。

新野係長 乳質が悪かった時には、組合員同意の下、ペナルティを課して乳質改善に取り組んでいる。補助金も出しており、乳質改善協議会の中で発言している。

《商工費》

岡本委員 ブルーポピーの現在の状況は。

伊山係長 基本的には宿根という形で残っていく植物だが、毎年種を蒔いて苗を補充しながら更新している。

《土木費》

西澤委員 森林公園改修事業について、展望台へと上る階段の整備・改修をしていくのか。

多田係長 より良い公園を目指して整備を進めたいとの思いはあり、今後検討していきたいと思っている。

◆歳入

吉原委員 税金や使用料の収入未済についてどのよう回収していくのか。また、不納欠損額については不公平感が出てくるが、今後どうしていくのか。

村元係長 収入未済については、繰越という形になっている。不公平にならないように、徴収の強化を進めている。また、不納欠損については、時効にならないように督促等を行い、全額回収できるよう努めている。

◆総括

無貴谷委員 町税の滞納については、動産の差し押さえもひとつの手ではないかと考えている。また、公営住宅の家賃滞納については、

保証人に通告するなど、方法を見直すべきと考えるが。

村元係長 動産差し押さえについては考慮しており、早めに検討し徴収にあたりたいと考えている。

島田課長 公営住宅入居者と面談し、支払計画等を立てて徴収を行っていききたい。

高橋委員 酪農家は、酪農ヘルパー事業の充実を求めている。町はヘルパーの募集に関し何も協力しないのか。

野々村町長 行政が先頭に立つてやることではないと思っている。担い手育成センター等の会議で、募集状況等の情報は得ているし、酪農をやりたいという協力隊員の募集も可能だと思う。酪農ヘルパー事業の支援としては、人件費の補助をしている。

無貴谷委員 こざくら荘について。介護員がいなくて、40名満床にできないと経営状態が良くならないと思う。賃金や雇用形態等、介護員を増やすために町ができることは何か。

村上課長 入所定員に対する介護員の数が基準で決められており、現状では35名の受け入れが限度。

町は赤字部分を支援し、人件費も見直しをかけている状況なので、暫く様子を見て検証したいと思っている。

特別会計（抜粋）

《簡易水道》

西澤委員 上幌延・開進地区と問寒別地区を簡易水道化する事業が進行中だが、その進捗状況は。

山本課長 両地区とも、幹線は道営事業で整備している。上幌延・開進地区は令和2年、問寒別地区は令和3年の終了予定となっている。その後、各戸までの整備を町が行い、完了予定は、上幌延・開進地区が令和4年、問寒別地区が令和5年。

